

エコアクション21

環境経営レポート

(2023 年 6 月 1 日 ~ 2024 年 5 月 31 日)



作成 2024 年 9 月 2 日



山真建設株式会社

目 次

1	環境経営方針	1
2	事業内容	2
	(1)(2) 事業所名及び代表者氏名	
	(3) 所在地	
	(4) 環境管理責任者及び担当者	
	(5) 事業内容	
	(6) 事業規模	
	(7) 認証範囲	
3	活動組織	3
4	環境経営目標・環境経営活動計画	4
5	環境経営目標の実績	6
	28期(次年度)の取組内容	
6	環境関連法規への違反、訴訟等の有無	10
7	代表者による全体評価と見直し指示	11

1.環境経営方針

【基本理念】

当社は、先祖から受け継いだ自然環境を未来に受けつなげ、人類、動物、植物達にとって住みやすい地球にする為に、環境の保全に努めます。

【行動方針】

当社は主に、土木建設という事業活動を行っており、地球環境を直接改変する側面を持ちます。

このことを認識し、基本理念に基づいて以下の項目にそって会社として、また一個人として社員全員で取り組み、環境負荷の継続的低減を目指します。

1. ICT化の推進

- *ICT化を推進し、業務の効率化、早期竣工を目指す。
- *ムダ・ムリ・ムラを無くす。(ガソリン・軽油の削減。電気使用量の削減。)

2. 建設事業活動における環境負荷低減に努める

- *分別・リサイクルによる産業廃棄物の減量化の実施
- *材料の有効活用(もったいないと思う気持ち)
- *各現場における環境活動を推進

3. 健康経営・働き方改革・地産地消の推進

4. 環境関連法規を遵守する

5. 各協力会社へ環境方針を周知し、協力を得るよう努める

6. 当社の環境方針や環境活動などを、ホームページを利用し一般に公開する

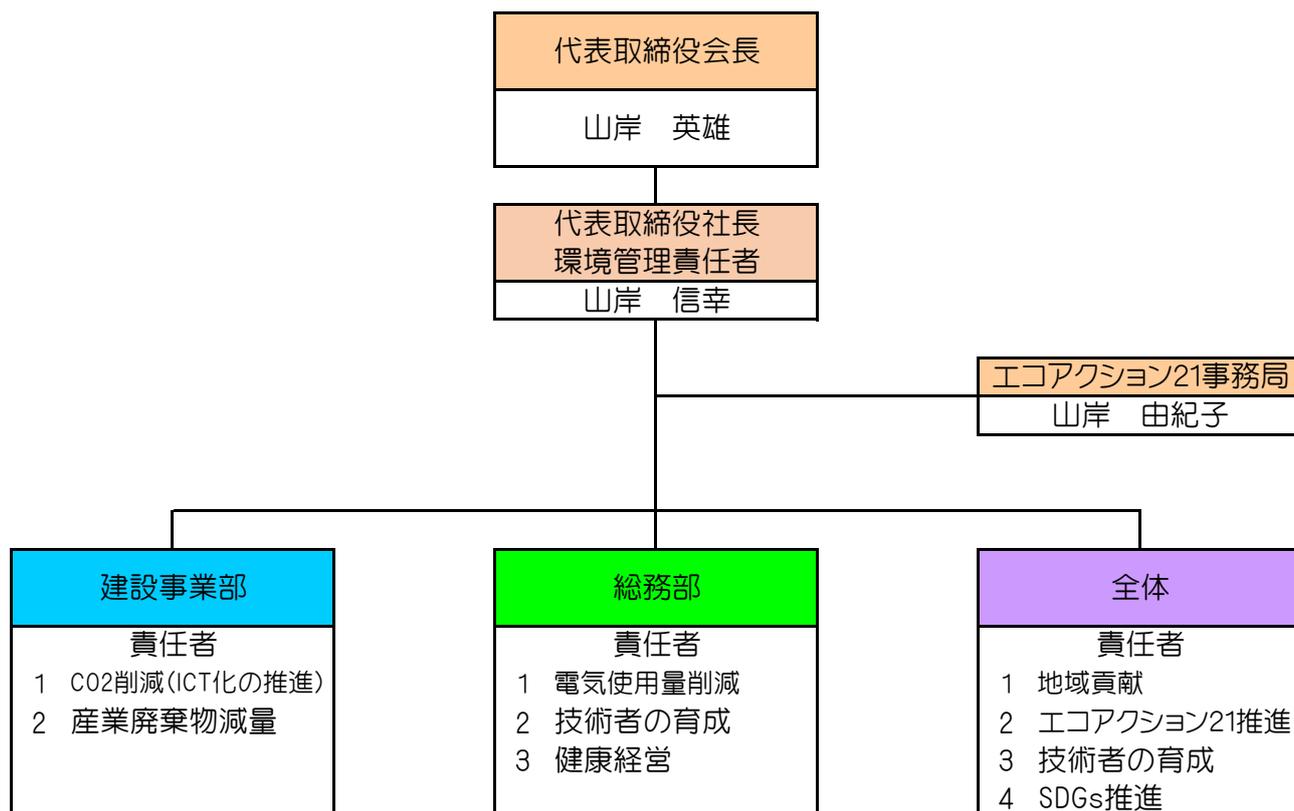
制定日 2010 年 1 月 11 日

改定日 2019 年 10 月 3 日

山 眞 建 設 株 式 会 社

代表取締役社長 山岸 信幸

3. 活動組織



責任者	役割・責任・権限
代表取締役	<ul style="list-style-type: none"> ・エコアクション21に関する総括責任 ・エコアクション21の実施及び管理に必要な人、設備、費用、技術などの準備 ・必要な責任者を任命する ・環境方針の策定・見直し及び全従業員への周知 ・環境目標の設定を承認 ・エコアクション21全体の見直しを行い、必要に応じて改定を指示する
環境管理責任者	<ul style="list-style-type: none"> ・エコアクション21の管理責任 ・環境関連の外部コミュニケーションの窓口となり、必要な対策を判断し記録を行なう ・法規制等とりまとめ及び遵守の評価 ・環境活動計画を承認 ・各問題点の是正処置、予防処置に関する判断を行い、必要な対策を講じる ・緊急事態への対応の為の手順書作成・訓練・記録 ・エコアクション21事務局と共に、目標に対する定期的な評価を行なう ・環境活動の結果を代表者へ報告
エコアクション21事務局	<ul style="list-style-type: none"> ・各取り組みの総合的なとりまとめ及び、目標に対する定期的な評価を行なう ・各月の取り組み状況を把握しデータ管理を行なうと共に、適切な運用に努める ・環境活動レポートの作成
責任者	<ul style="list-style-type: none"> ・各項目に関連する環境目標及び環境活動計画の実施及び達成状況の報告 ・各項目の問題点の発見・是正・予防処置を環境管理責任者と共に実施 ・責任者が各項目ごとに担当者を指名し、結果を取りまとめて定期的に評価
全従業員	<ul style="list-style-type: none"> ・環境方針を理解し、環境への取り組みの重要性を自覚 ・決められた事を守り、自主的・積極的に環境活動へ参加 ・人事だと思わずに「思いやりの心」で取り組む

4. 環境経営目標・環境経営活動計画

※環境経営目標

期間6/1～5/31

項目	単位	基準27期 (2023～2024 年)	28期目標 (2024～2025 年)	29期目標 (2025～2026 年)	30期目標 (2026～2027年)	
		100%	99%	98%	97%	
二酸化炭素削減	CO2排出量※1	kg-CO2	159,223	157,630	156,038	154,446
	電気使用量	kWh	5,916	5,657	5,798	5,739
	ガソリン	ℓ	8,441	8,356	8,272	8,190
	軽油	ℓ	53,067	52,536	52,006	51,475
	灯油	ℓ	20	19.8	19.6	19.4
	一般廃棄物	kg	118	117	116	114
	産業廃棄物	t	2,789	2,761	2,733	2,706
水使用量	m ³	117	現状維持			

※1 中部電力㈱ 2018年度 二酸化炭素調整後排出係数 0.452kg-CO2/kWhを使用

※27期環境経営活動計画

環境方針	環境目標項目	活動内容
CO2削減	電気量の節約	こまめにスイッチのオンオフ・明るいときはオフ ソーラーパネルの設置・LEDの使用(現状維持に努める)
	ガソリン・軽油の節約	運転者は燃費を記録簿に記録し、把握する 同じ現場の場合は、乗り合いに努める 急発進・急加速をしない
廃棄物削減・省資源・現場全体の推進	一般廃棄物の減量化	事務所の資源ごみと可燃ごみの置場ラベルの表示 可燃ごみの計測(現状維持に努める) 置場のダンボール置場、産業廃棄物一時保管場所の設置
	産業廃棄物の減量化 (材料の有効活用)	分別の徹底、材料の有効活用を、安全・環境パトロールでチェックする
	現場ごとに環境への取組を推進	分別の徹底、材料の有効活用を、安全・環境パトロールでチェックする
	機械、重機の維持管理	車両、機械責任者は使用後は必ず点検表に記入し、月に一度ワイorkで会社全体で共有する (年に1回は機械の点検を行う)

※SDGs環境経営目標

期間6/1～5/31

環境目標項目	目標と主な取組			
	27期目標 (2023～2024)	28期目標 (2024～2025)	29期目標 (2025～2026)	30期目標 (2026～2027)
SDGsの取組	継続	継続	継続	継続

※27期環境経営活動計画

環境方針	環境目標項目	活動内容
SDGsの取組	ICT化の導入・推進	軽油の使用量削減
	高齢者・女性従業員の雇用促進	女性の従業員率アップ
		高齢者の効用促進、定年後の雇用
健康経営の推進	健康優良法人認定の継続 生活習慣意識の向上を目指す	
その他	エコアクション21推進	環境安全教育会議の実施(3ヶ月に1回) 最新法令の確認と法令順守チェック 環境上の緊急事態の訓練
	地域貢献	HPで定期的な工事現場の進捗情報を更新する

5. 環境経営目標の実績

評価 A 100%以上

B 100%未満～80%以上

C 80%未満～60%以上

項目		単位	第26期基準 (2022年)	第27期 2023年目標	第27期 2023年実績	評価
二酸化炭素削減	CO2排出量	kg-CO2	184,002	182,161	159,223	A
	電気	kWh	5,954	5,894	5,916	B
	ガソリン	ℓ	8,651	8,564	8,441	A
	軽油	ℓ	62,494	61,869	53,067	A
	灯油	ℓ	0	0	20	C
	一般廃棄物	kg	133	131	118	A
	産業廃棄物	t	3,236	3,203	2,789	A
	水使用量	m ³	121	121	117	A

【評価コメント】

- ① 現場規模にもよるが、全ての項目でほぼ目標に達している。
- ② 季節に合った服装を心掛け、空調のみに頼らず工夫が必要である。
- ③ コピー用紙の購入量が前年より増えている。規模の大きな現場が多く、書類も多いためと考えられる。無駄遣いをなくし、裏紙の使用に努めたい。
- ④ 今期も使用量の削減ができています。水不足も懸念されているので各自節水に努めてください。

環境目標	第27期 2023年目標	第27期 2023年実績	達成率	評価
地域貢献	継続	継続	—	A
【評価コメント】				
① 子どもを守る家を実施。				
② 中学生の職場体験実習を実現。期間が決まっているため現場が少ない時期には困難である。二日間の体験で少しでも建設業にさらに興味を持ってくれたらと願う。				
技術者の育成	継続	継続	—	B
【評価コメント】				
① 土木施工1次試験合格。 1次試験は来年以降に持ち越し。				
SDGsの取組【ICT化の導入・高齢者・女性従業員の雇用推進・健康経営の推進】	継続	継続	—	A
【評価コメント】				
① トータルステーションを購入。測量がさらに綿密に効率よく行える。				
② 来期6/1より女性従業員一名雇用決定。2級土木施工所持。				
③ 2024健康優良法人にも認定される。70歳以上の人間ドックの実施。インフルエンザ予防接種の全員実施。いきいきアドバンスカンパニーでは、4項目すべてにおいて認定を受けることができた。				
④ さらに福利厚生を手厚くし、若年層の人材を獲得したい。				

SDGs活動



ICT化の導入・推進
CO2排出量の削減



高齢者・女性従業員の雇用促進
女性の活躍できる職場づくり

健康経営の推進
従業員の健康増進



地域貢献・その他



子どもを守る家



職場いきいきアドバンスカンパニー



健康優良法人認定



社員の子育て応援宣言

緑 化 等



環境安全教育と環境活動検討会議

実施年月日	実施場所
2023 年 8 月 25 日 17時00から	事務所
2023 年 11 月 24 日 17時00から	事務所
2024 年 2 月 25 日 17時00から	事務所
2024 年 5 月 24 日 17時00から	事務所

28期(次年度)の取り組み内容

環境経営目標	環境経営目標項目	活動内容
CO2削減	電気使用量の削減(現状維持に努める)	電気のスイッチをこまめに消す・明るい時は電気を消す
	使用量の把握(ソーラーパネル設置のため) ガソリン・軽油 (現状維持を目指す)	電球はLEDを使用する 運転者は燃費を記録簿に記録し、把握する 同じ現場の場合は、乗り合いに努める 急発進・急加速をしない
ICT化の推進	生産性の向上 省人化、省力化施工技術を目指す	ICT機材をを導入し、人員の削減、時間の短縮につなげる ムリ、ムダのない早期竣工を目指す
廃棄物削減・省資源・現場全体の推進	一般廃棄物の計測と削減(現状維持を目指す)	事務所の資源ごみと可燃ごみの置場ラベルの表示 可燃ごみの計測 置場のダンボール置場、産業廃棄物一時保管場所の設置 コピー用紙の裏紙の使用
	産業廃棄物の減量化(材料の有効活用)	分別の徹底、材料の有効活用を、安全・環境パトロールでチェックする
健康経営の推進	従業員の健康管理を行い生産性の向上を目指す	健康診断の受診 健康に関する情報の収集、周知。 健康経営優良法人の認定
SDGsの取組	ICT化の導入・推進	軽油の使用量削減 女性の従業員率アップ
	高齢者・女性従業員の雇用促進	高齢者の効用促進、定年後の雇用
その他	健康経営の推進	健康優良法人認定の継続 生活習慣意識の向上を目指す
	エコアクション21推進	環境安全教育会議の実施(3ヶ月に1回) 最新法令の確認と法令順守チェック 環境上の緊急事態の訓練
	地域貢献	HPで定期的な工事現場の進捗情報を更新する 子どもを守る家 地域の中学生の職場体験実習受け入れ

6. 環境関連法規への違反、訴訟等の有無

当社の企業活動に伴い適用される関連法規は、次表のとおりです。
環境管理責任者が法規の遵守事項について確認をし、現在まで違反のないことを確認しました。

環境関連法規リスト

2024年8月19日

法規制等の名称	該当する活動及び要求事項	遵守状況
廃棄物処理法	一般廃棄物 ① 分別・収集日	遵守確認
	産業廃棄物 ① 保管の基準(保管施設・囲い・掲示など) ② 委託先の許可確認(収集運搬・処分業者) ③ 委託契約の締結(契約書の5年間保存) ④ マニフェストの交付、回収、照合(5年間保存) ⑤ 委託者の適正処理を確認 ⑥ 「交付状況報告」書前年度実績を毎年6月30日までに提出	遵守確認
資源有効利用促進法	① 長野県の発注する工事では全工事対象 ② 再生資源利用計画・実施書の作成と1年間の保存 ③ 再生資源利用促進計画・実施書の作成と1年間の保存 ④ CREDAS入力システムにて入力しデータを提出	遵守確認
建設リサイクル法	① 事前説明、告知書、再資源化報告書の提出	遵守確認
産業廃棄物減量化・適正処理実践協定	① 産業廃棄物減量化・適正処理実践計画を ② 実践計画の実施 ③ 積極的な情報公開 ④ 実施結果の長野県知事への提出	遵守確認
水質汚濁防止法	① 事故により、公共用水域に油を含む水が排出された場合は 応急措置を講じ、県知事へ届出	該当なし
騒音規制法	① 特定建設作業を伴う工事の場合は市町村へ作業の7日前 までに届出をし、計測を行い規制値を遵守	該当なし
振動規制法	① 特定建設作業を伴う工事の場合は市町村へ作業の7日前 までに届出をし、計測を行い規制値を遵守	該当なし
排出ガス規制型建設機械指定要領	① 排出ガス規制型建設機械の使用義務	遵守確認



当社は長野県と「産業廃棄物3R実績協定」を締結しています。

7. 代表者による全体の評価と見直し・指示

2024/8/30

見直しに必要な情報					変更の必要性の有無・指示事項																																						
【取り組み状況の評価結果】 1.環境関連法規制等の順守状況(環境関連法規等順守記録による) 環境関連法規は常に最新であり、またチェックリストから、確実に法規を遵守していることを確認した。 2.問題点の是正及び予防、リスクへの対応 今期は特になし。これからも、安全で品質良く工程良く、スキルアップする気持ちを持ち、社員一丸となって工事完成するよう注視する。 3.前回までの代表者の指示事項への対応 引き続き、先祖から受け継いだ自然環境を未来に受け繋げ、人類、動物、植物たちにとって住みやすい地球にするため、環境保全に努める。 4.前回 審査指摘事項への対応 適切に行っていることを確認いたしました。					【環境経営方針・実施体制】 環境経営方針と実施体制は適切であると判断し、このまま継続する。 変更の必要性: <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無																																						
【目標・環境活動計画の達成状況】 (詳細は環境活動計画書による)					【環境経営目標・活動計画】 今期は全ての項目が目標値を達成することができ、社員一人一人の意識が感じられた。工事量や現場特性により変化する可能性は大きいですが、引き続き安全で品質良く工程良く工事を進め、目標達成に努める。 変更の必要性: <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無																																						
<table border="1"> <thead> <tr> <th>目標項目</th> <th>目標値</th> <th>実績値</th> <th>判定</th> <th>記事・コメント</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>C02排出量の削減(kg-co2)</td> <td>184,002</td> <td>159,223</td> <td>○</td> <td rowspan="10"> 今期は、ほぼ全ての項目について、削減することができた。 今後、ガソリンや軽油の使用量は、現場の場所や現場の特性によって増減するが、その他の項目については維持できるよう努めていく。 </td> </tr> <tr> <td>電気使用量の削減(kWh)</td> <td>5,954</td> <td>5,916</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>ガソリン使用量(ℓ)</td> <td>8,651</td> <td>8,441</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>軽油使用量の削減(ℓ)</td> <td>62,494</td> <td>53,067</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>灯油</td> <td>0</td> <td>20</td> <td>×</td> </tr> <tr> <td>一般廃棄物(kg)</td> <td>132</td> <td>118</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>産業廃棄物(t)</td> <td>3,236</td> <td>2,789</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>水使用量(m3)</td> <td>121</td> <td>117</td> <td>○</td> </tr> </tbody> </table>					目標項目	目標値	実績値	判定	記事・コメント	C02排出量の削減(kg-co2)	184,002	159,223	○	今期は、ほぼ全ての項目について、削減することができた。 今後、ガソリンや軽油の使用量は、現場の場所や現場の特性によって増減するが、その他の項目については維持できるよう努めていく。	電気使用量の削減(kWh)	5,954	5,916	○	ガソリン使用量(ℓ)	8,651	8,441	○	軽油使用量の削減(ℓ)	62,494	53,067	○	灯油	0	20	×	一般廃棄物(kg)	132	118	○	産業廃棄物(t)	3,236	2,789	○	水使用量(m3)	121	117	○	【環境経営システムの各要素】 不具合等は無いようなので、引き続き運用状況を検証してく。
目標項目	目標値	実績値	判定	記事・コメント																																							
C02排出量の削減(kg-co2)	184,002	159,223	○	今期は、ほぼ全ての項目について、削減することができた。 今後、ガソリンや軽油の使用量は、現場の場所や現場の特性によって増減するが、その他の項目については維持できるよう努めていく。																																							
電気使用量の削減(kWh)	5,954	5,916	○																																								
ガソリン使用量(ℓ)	8,651	8,441	○																																								
軽油使用量の削減(ℓ)	62,494	53,067	○																																								
灯油	0	20	×																																								
一般廃棄物(kg)	132	118	○																																								
産業廃棄物(t)	3,236	2,789	○																																								
水使用量(m3)	121	117	○																																								
【周囲の変化の状況】 1.外部コミュニケーション記録 外部からの苦情やクレーム等は発生していない。 2.環境関連法規制等の動向への対応 環境関連法規を最新のものと確認し、環境管理責任者のもと遵守チェックを行っている。					【SDGsへの取り組み】 SDGsの達成に向けた取り組みは、事業活動と環境保全活動に紐づいていきます。SDGsの取り組み一つ一つを社員が把握できるよう推進していく。																																						
【周囲の変化の状況】					総合評価と次年度の指示 今期は、環境活動計画の全ての目標項目を達成でき、社員一人一人に意識の浸透が感じられた。新規入社した社員もいるので、彼らにもエコアクション21を浸透させていかなければならない。 また昨今の燃料や資材の高騰もあり建設業にとっては厳しい状況が続いている。社員一人一人スキルアップの気持ちを持ち、日々ステップアップすることで、安全で品質よく工程良く工事が進められるので、社員一丸となって取り組みましょう。																																						